

平成 13 年度大阪府ダイオキシン類環境調査結果について

平成 12 年 1 月に施行された「ダイオキシン類対策特別措置法」に基づき、大阪府および市町村（大阪市、堺市を除く）が調査した平成 13 年度のダイオキシン類の環境調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

ダイオキシン類環境調査結果の概要

1 常時監視結果について

(1) 大気

- 府域 40 地点における大気環境中ダイオキシン類濃度の年平均値は 0.036 ～ 0.45pg-TEQ/m³ でした。
- 各地点とも大気の汚染に係る環境基準値（年間平均値：0.6pg-TEQ/m³）を下回っていました。

(2) 水質・底質

- 府域 39 地点における河川水質のダイオキシン類濃度は 0.064 ～ 3.9pg-TEQ/L であり、海域 5 地点における水質のダイオキシン類濃度は 0.043 ～ 0.11pg-TEQ/L でした。また、府域 38 地点における地下水質のダイオキシン類濃度は 0.016～0.34pg-TEQ/L でした。
- 神崎川の新三国橋(1.4pg-TEQ/L)、安威川の新京阪橋(3.9pg-TEQ/L)、寝屋川の住道大橋(1.1pg-TEQ/L)、恩智川の住道新橋(1.1pg-TEQ/L)および大津川の大津川橋(1.1pg-TEQ/L)の 5 地点を除く 77 地点で、水質の汚濁に係る環境基準値（年間平均値：1pg-TEQ/L）を下回っていました。
- 府域 39 地点における河川底質のダイオキシン類濃度は 0.11～150pg-TEQ/g、海域 5 地点の底質については 3.2～17pg-TEQ/g でした。なお、底質の環境基準は設定されていません。

(3) 土壌

- 府域 67 地点における土壌中のダイオキシン類濃度は 0.0012～50pg-TEQ/g でした。各地点とも土壌の汚染に係る環境基準値（1000pg-TEQ/g）を下回っていました。

2 追跡調査について

(1) 常時監視により環境基準値を上回っていた 5 地点についての追跡調査結果

- 神崎川の新三国橋では、上流の流入河川等の水質調査を実施しましたが、汚染源と考えられる流入河川等は認められませんでした。
- 安威川の新京阪橋では、平成 13 年 11 月、平成 14 年 1 月に再度調査を実施す

るとともに、上流の流入河川等の水質調査を実施しました。平成13年11月の調査では環境基準値を上回っていましたが、平成14年1月には環境基準値を下回っていました。また、汚染源と考えられる流入河川等は認められませんでした。

- 寝屋川の住道大橋では、平成13年11月、平成14年1月に再度調査を実施するとともに、汚染範囲を絞り込むために上流の地点でも水質調査を実施しました。平成13年11月および平成14年1月の調査では環境基準値を下回っていました。また、上流の地点で環境基準値を上回ったのは河北大橋まででした。
- 恩智川の住道新橋では、上流の流入河川等の水質調査を実施しました。平成13年7月の調査では上流の水走橋および福栄橋下流100mの地点で環境基準値を上回っていましたが、汚染源と考えられる流入河川等は認められませんでした。また、平成13年12月の調査では、水走橋から福栄橋下流100mまでの4地点でいずれも環境基準値を下回っていました。
- 大津川の大津川橋では、平成13年12月、平成14年2月に再度調査を実施しましたが、いずれも環境基準値を下回っていました。

(2)環境省調査に係わる追跡調査結果

- 玉串川の三野郷農協前では、平成11年3月の環境省調査で環境基準値を上回っていたため追跡調査を実施していますが、平成13年6月に上流部3地点を含めて調査した結果、4地点でいずれも環境基準値を上回っていました。

3 今後の対応

- 環境調査の結果、環境基準値を上回った神崎川、寝屋川及び玉串川について、これまでの調査結果を踏まえ、関係市と連携して引き続き原因究明調査を行うとともに、流域の事業所を調査・指導するなどの措置を講じていきます。

1 常時監視結果について

(1)常時監視の概要

平成13年度に実施したダイオキシン類の常時監視について、調査項目毎の調査地点数、調査頻度及び分析方法は表1のとおりである。なお、調査地域は、大阪市及び堺市を除く府域である。

表1 調査内容

調査項目	調査地点数	調査頻度	分析方法
大 気	40 地点 ^{※1} (24)	年 4 回	ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(平成12年5月)
水 質 ・ 底 質	河 川 39 地点 ^{※2} (36)	年 1 回	水質：JIS K 0312 工業用水・工場排水中のダイオキシン類及びコプラナ - PCB の測定方法(1999) 底質：ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル (平成12年3月)
	海 域 5 地点 ^{※2} (5)	年 1 回	
水 質	地下水 38 地点 (32)	年 1 回	
土 壤	67 地点 (51)	年 1 回	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル(平成12年1月)

※1：別添図1、※2：別添図2

() 内は大阪府実施分

(2)常時監視の結果

①大気

大気中のダイオキシン類濃度の調査結果は、表2のとおりであった。

各地点の年平均値は、0.036～0.45pg-TEQ/m³で、全地点の平均値は0.13pg-TEQ/m³であった。

各地点とも大気の汚染に係る環境基準値（年間平均値：0.6pg-TEQ/m³）を下回っていた。

②河川水質・底質

河川水質・底質中のダイオキシン類濃度の調査結果は表3のとおりであった。

河川水質の濃度は0.064～3.9pg-TEQ/Lであり、全地点の平均値は0.42pg-TEQ/Lであった。

神崎川の新三国橋(1.4pg-TEQ/L)、安威川の新京阪橋(3.9pg-TEQ/L)、寝屋川の住道大橋(1.1pg-TEQ/L)、恩智川の住道新橋(1.1pg-TEQ/L)および大津川の大津川橋(1.1pg-TEQ/L)の5地点を除く34地点において、水質の汚濁に係る環境基準値（年間平均値：1pg-TEQ/L）を下回っていた。

なお、環境基準値を上回っていた新三国橋等の5地点については追跡調査を行い、ダイオキシン類濃度の変動状況等を確認した。（「2 追跡調査結果について」を参照）

河川底質の濃度は0.11～150pg-TEQ/gであり、全地点の平均値は、10pg-TEQ/gであった。なお、底質についての環境基準は設定されていない。

③海域水質・底質

海域水質・底質中のダイオキシン類濃度の調査結果は表4のとおりであった。

海域水質の濃度は0.043～0.11pg-TEQ/L、全地点の平均値は0.070pg-TEQ/Lであり、各地点とも環境基準値（年間平均値：1pg-TEQ/L）を下回っていた。

海域底質の濃度は3.2～17pg-TEQ/gであり、全地点の平均値は10pg-TEQ/gであった。なお、底質についての環境基準は設定されていない。

④地下水質

地下水質中のダイオキシン類濃度の調査結果は表5のとおりであった。

地下水質中のダイオキシン類濃度は0.016～0.34pg-TEQ/L、全地点の平均値は0.14pg-TEQ/Lであり、各地点とも環境基準値（年間平均値：1pg-TEQ/L）を下回っていた。

⑤土壌

土壌中のダイオキシン類濃度の調査結果は表6-1、表6-2のとおりであった。

一般環境把握調査における土壌中のダイオキシン類濃度は0.0012～30pg-TEQ/gであり、全地点の平均値は3.2pg-TEQ/gであった。各地点とも土壌の汚染に係る環境基準値（1000pg-TEQ/g）を下回っていた。

発生源周辺状況把握調査における土壌中のダイオキシン類濃度は0.25～50pg-TEQ/gであり、全地点の平均値は11pg-TEQ/gであった。各地点とも土壌の汚染に係る環境基準値（1000pg-TEQ/g）を下回っていた。

表2 平成13年度ダイオキシン類常時監視結果(大気)

番	調査地点	所在地	調査機関	調査結果 (pg-TEQ/m ³)				
				春季	夏季	秋季	冬季	年平均
1	池田市立南畑会館局	池田市畑	大阪府	0.034	0.048	0.037	0.035	0.039
2	野田局	豊中市野田町	大阪府	0.044	0.11	0.19	0.068	0.10
3	茨木市役所局	茨木市駅前	大阪府	0.025	0.085	0.15	0.028	0.072
4	高槻南局	高槻市芝生町	大阪府	0.078	0.13	0.16	0.063	0.11
5	吹田市北消防署局	吹田市藤白台	大阪府	0.024	0.039	0.051	0.032	0.037
6	島本町役場局	島本町桜井	大阪府	0.12	0.045	0.11	0.026	0.075
7	枚方市役所局	枚方市大垣内町	大阪府	0.038	0.16	0.16	0.037	0.099
8	守口保健所局	守口市梅園町	大阪府	0.036	0.079	0.20	0.059	0.094
9	大東市役所局	大東市谷川	大阪府	0.064	0.16	0.19	0.16	0.14
10	寝屋川市役所局	寝屋川市本町	大阪府	0.025	0.025	0.16	0.053	0.066
11	東大阪市公害監視センター局	東大阪市西岩田	大阪府	0.078	0.59	0.20	0.070	0.23
12	八尾保健所局	八尾市清水町	大阪府	0.12	1.1	0.17	0.11	0.38
13	府立修徳学院局	柏原市大字高井田	大阪府	0.21	0.39	0.37	0.34	0.33
14	藤井寺市役所局	藤井寺市岡	大阪府	0.27	0.24	0.23	0.42	0.29
15	富田林市役所局	富田林市常盤町	大阪府	0.26	0.14	0.11	0.096	0.15
16	三日市公民館局	河内長野市三日市町	大阪府	0.097	0.26	0.069	0.068	0.12
17	泉大津保健所局	泉大津市春日町	大阪府	0.18	0.11	0.14	0.076	0.13
18	高石中学校局	高石市東羽衣	大阪府	0.47	0.048	0.17	0.031	0.18
19	緑ヶ丘小学校局	和泉市緑ヶ丘	大阪府	0.22	0.11	0.066	0.063	0.11
20	岸和田中央公園局	岸和田市西之内町	大阪府	0.24	0.32	0.25	0.032	0.21
21	貝塚市消防署局	貝塚市鳥羽	大阪府	0.19	0.15	0.13	0.057	0.13
22	佐野中学校局	泉佐野市羽倉崎	大阪府	0.037	0.060	0.089	0.017	0.051
23	泉南市役所局	泉南市樽井	大阪府	0.087	0.16 ^{*3}	0.10	0.025	0.093
24	南海団地局	阪南市舞	大阪府	0.030	0.055	0.10	0.020	0.051
25	豊中市役所局	豊中市中桜塚	豊中市	0.063	0.097	0.092	0.039	0.073
26	千成局	豊中市千成町	豊中市	0.057	0.15	0.22	0.071	0.12
27	高槻市役所局	高槻市桃園町	高槻市	0.018	0.072	0.078	0.022	0.048
28	高槻北局 ^{*1}	高槻市大蔵司	高槻市	0.016	0.043	0.032	0.054	0.036
29	前島公民館	高槻市前島	高槻市	0.031	0.095	0.066	0.029	0.055
30	南大冠公民館	高槻市大塚町	高槻市	0.024	0.094	0.064	0.026	0.052
31	三島江公民館	高槻市三島江	高槻市	0.043	0.081	0.087	0.069	0.070
32	吹田市西消防署局	吹田市垂水町	吹田市	0.038	0.092	0.061	0.044	0.059
33	川園局	吹田市南高浜町	吹田市	0.034	0.081	0.14	0.047	0.076
34	吹田簡易裁判所局	吹田市寿町	吹田市	0.045	0.082	0.077	0.042	0.062
35	王仁公園局	枚方市王仁公園	枚方市	0.063	0.078	0.13	0.072	0.086
36	楠葉局	枚方市楠葉並木	枚方市	0.071	0.10	0.098	0.029	0.075
37	香里局	枚方市香里ヶ丘	枚方市	0.035	0.14	0.20	0.041	0.10
38	尊延寺	枚方市宗谷	枚方市	0.15	0.25	0.16	0.050	0.15
39	東大阪市西保健センター局	東大阪市高井田元町	東大阪市	0.98 ^{*2}	0.61	0.12 ^{*4}	0.083	0.45
40	東大阪市旭町庁舎局	東大阪市旭町	東大阪市	0.37	0.46	0.10 ^{*4}	0.11	0.26
平均値				0.13	0.18	0.13	0.070	0.13

[試料採取日] 春季;平成13年 5月24日(木)~25日(金) 夏季;平成13年 7月31日(火)~8月1日(水)
 秋季;平成13年 10月30日(火)~31日(水) 冬季;平成14年 1月29日(火)~1月30日(水)

*1: 冬期の調査地点は清水コミュニティセンター

*2: 試料採取日は 5月25日(金) ~ 26日(土)

*3: 試料採取日は 8月2日(木) ~ 3日(金)

*4: 試料採取日は10月31日(水) ~ 11月1日(木)

表3 平成13年度ダイオキシン類常時監視結果(河川)

番号	水域名	河川名	調査地点	調査機関	水質調査結果 (pg-TEQ/L)	底質調査結果 (pg-TEQ/g)
1	淀川水域	船橋川	新登橋上流	大阪府	0.15	0.62
2		穂谷川	淀川合流直前	大阪府	0.079	0.45
3		檜尾川	磐手神社前	大阪府	0.23	1.0
4		天野川	淀川合流直前	大阪府	0.52	0.23
5		水無瀬川	名神高速道路高架橋下	大阪府	0.12	0.47
6	神崎川水域	神崎川	新三国橋	大阪府	1.4	150
7		神崎川	辰巳橋	大阪府	0.47	53
8		安威川	宮島橋	大阪府	0.42	0.65
9		安威川	新京阪橋	大阪府	3.9	6.7
10		茨木川	安威川合流直前	大阪府	0.21	0.42
11		大正川	安威川合流直前	大阪府	0.48	0.60
12		勝尾寺川	中河原橋	大阪府	0.070	1.3
13		箕面川	府県境	大阪府	0.13	1.1
14		余野川	猪名川合流直前	大阪府	0.075	0.44
15		千里川	猪名川合流直前	大阪府	0.076	0.51
16	寝屋川水域	寝屋川	萱島橋	大阪府	0.51	2.2
17		寝屋川	住道大橋* ¹	大阪府	1.1	9.8
18		恩智川	住道新橋	大阪府	1.1	99
19		第二寝屋川	新金吾郎橋	大阪府	0.091	3.3
20	大和川水域	千早川	石川合流直前	大阪府	0.22	0.11
21		天見川	新喜多橋	大阪府	0.064	0.64
22		石見川	新高野橋	大阪府	0.14	0.35
23		東除川	明治小橋	大阪府	0.36	0.40
24		西除川	狭山池合流直前	大阪府	0.14	0.56
25	泉州諸河川	大津川	大津川橋	大阪府	1.1	0.42
26		春木川	春木橋	大阪府	0.66	0.46
27		津田川	昭代橋	大阪府	0.40	1.0
28		近木川	近木川橋	大阪府	0.12	1.0
29		見出川	見出橋	大阪府	0.24	4.4
30		佐野川	昭平橋* ¹	大阪府	0.19	1.1
31		檜井川	檜井川橋* ¹	大阪府	0.29	2.7
32		男里川	男里川橋	大阪府	0.10	1.4
33		番川	田身輪橋	大阪府	0.097	5.9
34		大川	昭南橋	大阪府	0.091	5.1
35		東川	一軒家橋	大阪府	0.071	5.7
36	西川	こうや橋	大阪府	0.11	2.4	
37	神崎川水域	番田井路	玉川橋* ²	高槻市	0.37	13
38	寝屋川水域	恩智川	福栄橋下流100m* ³	八尾市	0.39	7.0
39		平野川	東竹湊橋* ⁴	八尾市	0.23	2.7
平均値					0.42	10

[試料採取時期] 平成13年6月～7月

*1: 水質の試料採取は平成13年11月

*2: 水質、底質ともに8月と12月に試料採取した調査結果の平均値

*3: 水質、底質の試料採取は平成13年8月

*4: 水質、底質の試料採取は平成13年11月

表4 平成13年度ダイオキシン類常時監視結果（海域）

番号	水域名	調査地点	位置	調査機関	水質調査結果 (pg-TEQ/L)	底質調査結果 (pg-TEQ/g)
1	大阪湾(1)	C-3	北緯 34° 37' 46" 東経 135° 23' 15"	大阪府	0.11	16
2	大阪湾(2)	B-4	北緯 34° 31' 36" 東経 135° 21' 18"	大阪府	0.083	17
3	大阪湾(3)	A-3	北緯 34° 25' 48" 東経 135° 17' 24"	大阪府	0.043	5.0
4	大阪湾(4)	A-7	北緯 34° 22' 24" 東経 135° 13' 00"	大阪府	0.059	9.3
5	大阪湾(5)	A-11	北緯 34° 20' 18" 東経 135° 06' 48"	大阪府	0.053	3.2
平 均 値					0.070	10

[試料採取日] 平成13年7月3日

表5 平成13年度ダイオキシン類常時監視結果（地下水）

番号	所在地	調査機関	調査結果 (pg-TEQ/L)	番号	所在地	調査機関	調査結果 (pg-TEQ/L)
1	箕面市箕面	大阪府	0.10	20	羽曳野市伊賀	大阪府	0.30
2	池田市鉢塚	大阪府	0.18	21	富田林市東板持	大阪府	0.092
3	豊中市熊野町	大阪府	0.15	22	松原市南新町	大阪府	0.097
4	茨木市大字車作	大阪府	0.22	23	大阪狭山市東池尻	大阪府	0.20
5	高槻市唐崎西	大阪府	0.13	24	美原町阿弥	大阪府	0.097
6	吹田市片山町	大阪府	0.34	25	河内長野市原町	大阪府	0.28
7	摂津市鳥飼上	大阪府	0.12	26	泉大津市松之浜町	大阪府	0.14
8	島本町桜井	大阪府	0.11	27	和泉市和気町	大阪府	0.12
9	枚方市茄子作	大阪府	0.10	28	岸和田市下野町	大阪府	0.14
10	交野市倉治	大阪府	0.13	29	泉佐野市上瓦屋	大阪府	0.099
11	守口市佐太中町	大阪府	0.13	30	貝塚市王子	大阪府	0.11
12	門真市東田町	大阪府	0.13	31	泉南市信達牧野	大阪府	0.089
13	寝屋川市香里本通町	大阪府	0.097	32	阪南市箱作	大阪府	0.078
14	大東市野崎	大阪府	0.093	33	高槻市三島江	高槻市	0.024
15	四条畷市二丁通町	大阪府	0.13	34	高槻市栄町	高槻市	0.024
16	東大阪市横小路	大阪府	0.27	35	枚方市杉	枚方市	0.016
17	八尾市柏村町	大阪府	0.14	36	東大阪市渋川町	東大阪市	0.12
18	柏原市片山町	大阪府	0.068	37	八尾市南太子堂	八尾市	0.16
19	藤井寺市国府	大阪府	0.23	38	八尾市桜ヶ丘	八尾市	0.32
平 均 値							0.14

[試料採取時期] 平成13年8月～12月

表6-1 平成13年度ダイオキシン類常時監視結果（土壌）
一般環境把握調査

番号	調査地点	所在地	調査機関	調査結果 (pg-TEQ/g)
1	南の杜公園	箕面市小野原東	大阪府	0.36
2	石橋駅前公園	池田市石橋	大阪府	0.52
3	柴原南公園	豊中市柴原町	大阪府	1.5
4	山手台西公園	茨木市山手台	大阪府	3.3
5	高槻市立桃園小学校	高槻市桃園町	大阪府	1.5
6	吹田市立千里第三小学校	吹田市千里山西	大阪府	0.043
7	枚方市立東香里小学校	枚方市東香里南町	大阪府	0.21
8	防災多目的広場	交野市星田北	大阪府	0.81
9	大東市立泉小学校	大東市泉町	大阪府	1.1
10	東大阪市立楯津中学校	東大阪市本庄中	大阪府	0.81
11	木の本公園	八尾市木の本	大阪府	0.50
12	柏原市立柏原東小学校	柏原市大泉	大阪府	3.5
13	大阪府農林技術センター	羽曳野市尺度	大阪府	1.4
14	富田林市立錦郡小学校	富田林市錦織	大阪府	2.1
15	我堂南第二公園	松原市天美我堂	大阪府	1.2
16	大阪狭山市立北小学校	大阪狭山市池尻北	大阪府	0.62
17	清見台第五公園	河内長野市清見台	大阪府	2.5
18	河南町立大宝小学校	河南町大宝	大阪府	1.7
19	豊中南児童公園	泉大津市東豊中	大阪府	10
20	槇尾川公園	和泉市和気町	大阪府	0.92
21	岸和田市立朝陽小学校	岸和田市上野町西	大阪府	1.8
22	地藏堂公園	貝塚市地藏堂	大阪府	0.54
23	泉佐野市立佐野台保育所	泉佐野市佐野台	大阪府	19
24	若葉一号公園	熊取町若葉	大阪府	0.66
25	阪南市総合体育館グラウンド	阪南市光陽台	大阪府	14
26	高槻市立芝谷中学校	高槻市芝谷町	高槻市	0.78
27	高槻市立若松小学校	高槻市若松町	高槻市	0.088
28	吹田市立吹田東小学校	吹田市幸町	吹田市	0.028
29	枚方市立樟葉小学校	枚方市南楠葉	枚方市	0.0012
30	松塚公園	交野市松塚	交野市	1.0
31	妙見東中央公園	交野市妙見東	交野市	1.4
32	松本公園	門真市葦島	門真市	1.0
33	東大阪市立若江中学校	東大阪市若江南町	東大阪市	5.7
34	八尾市立竹渚小学校	八尾市竹渚東	八尾市	0.93
35	八尾市立久宝寺小学校	八尾市久宝寺	八尾市	0.18
36	柏原市青谷青少年運動広場	柏原市大字青谷	柏原市	1.4
37	丹南公園	松原市丹南	松原市	4.9
38	河合公園	松原市河合	松原市	4.0
39	天美駅前公園	松原市天美東	松原市	30
40	阿保東部第二公園	松原市松ヶ丘	松原市	7.7
41	南中岡本町会館横公園	泉佐野市南中岡本	泉佐野市	0.0050
平均値				3.2

[試料採取時期] 平成13年7月～平成14年2月

表6-2 平成13年度ダイオキシン類常時監視結果（土壌）
発生源周辺状況把握調査

番号	調査地点	所在地	調査機関	調査結果 (pg-TEQ/g)
42	大宮南公園	守口市大宮通	大阪府	11
43	南寺方西公園	守口市南寺方中通	大阪府	2.1
44	南寺方公園	守口市南寺方東通	大阪府	17
45	南寺方東通1丁目児童遊園	守口市南寺方東通	大阪府	28
46	錦公園	守口市寺方錦通	大阪府	11
47	菊水北公園	守口市菊水通	大阪府	17
48	大阪府立門真西高等学校	門真市柳田町	大阪府	2.4
49	柳町公園	門真市柳町	大阪府	7.2
50	東打越公園	門真市打越町	大阪府	10
51	上三ツ島公園	門真市上三ツ島	大阪府	23
52	桑才児童遊園	門真市桑才	大阪府	26
53	中小企業団地4号公園	柏原市円明町	大阪府	6.0
54	円明南公園	柏原市円明町	大阪府	50
55	グレープヒルスポーツ公園	羽曳野市駒ヶ谷	大阪府	0.69
56	駒ヶ谷古墳公園	羽曳野市駒ヶ谷	大阪府	42
57	花田公園	高石市西取石	大阪府	2.5
58	大歳公園	高石市西取石	大阪府	5.8
59	富木公園	高石市取石	大阪府	2.1
60	上代1号公園	和泉市小野町	大阪府	4.1
61	鶴山台2号公園	和泉市鶴山台	大阪府	0.80
62	樽井公園	泉南市樽井	大阪府	2.2
63	木影公園	泉南市男里	大阪府	1.9
64	南海住宅男里1号公園	泉南市男里	大阪府	2.1
65	南海住宅男里2号公園	泉南市男里	大阪府	2.2
66	りんくう南浜2号緑地	泉南市りんくう南浜2号	大阪府	0.25
67	福島北児童遊園	阪南市尾崎町	大阪府	5.6
平均値				11

[試料採取時期] 平成13年9月～12月

2 追跡調査結果について

(1) 常時監視で環境基準値を上回っていた5地点の追跡調査結果

常時監視で環境基準値を上回った神崎川の新三国橋、安威川の新京阪橋、寝屋川の住道大橋、恩智川の住道新橋及び大津川の大津川橋について、追跡調査を実施した。

① 神崎川における追跡調査結果 (表7、別添図3)

神崎川においては、汚染物質の流入経路を確認するため、流入河川の水質および本川の水質濃度分布を調査した。

平成13年6月の調査では、流入河川の水質は0.097~0.43pg-TEQ/Lと低い値であり、また、吹田橋~榎木橋間での水質濃度分布は1.4~3.6pg-TEQ/Lと大きな変化がなく、汚染源と考えられる流入河川等は認められなかった。

平成14年1月の調査では、新三国橋及び上流の榎木橋、大吹橋で環境基準値を上回ったが、上流の吹田橋では環境基準値を下回った。

② 安威川における追跡調査結果 (表7、別添図3)

安威川においては、汚染物質の流入経路を確認するため、流入河川の水質および本川の水質濃度分布を調査した。

新京阪橋では平成13年6月、平成13年11月に環境基準を上回ったが、平成14年1月には環境基準を下回った。流入河川の水質は0.096~0.48pg-TEQ/Lと低い値であり、本川上流の2地点でも環境基準値を下回っていた。

表7 神崎川および安威川の追跡調査結果

河川名	調査地点	調査結果(pg-TEQ/L)			備考	
		H13. 6. 12	H13. 11. 16	H14. 1. 18		
安威川	摂津市環境センター前		0.37	0.12		
	大正川	0.48*			*常時監視結果	
	山田川			0.096		
		安威川歩道橋		0.74		
	正雀川			0.20		
	新京阪橋	3.9*	1.6	0.36	*常時監視結果	
神崎川	吹田橋	3.6		0.42		
	吹田橋大吹橋間	2.7				
	大吹橋			1.8		
	大吹橋榎木橋間A	3.1				
	大吹橋榎木橋間B	2.3				
	大吹橋榎木橋間C	3.5				
	大吹橋榎木橋間D	2.8				
	大吹橋榎木橋間E	1.4				
	糸田川	神崎川合流直前	0.41			
		榎木橋			1.5	
高川	神崎川合流直前	0.43				
天竺川	神崎川合流直前	0.097				
	新三国橋	1.4*		1.2	*常時監視結果	

③寝屋川における追跡調査結果（表8、別添図4）

寝屋川においては、汚染範囲を絞り込むため、本川の水質濃度分布を調査した。

住道大橋では、常時監視で環境基準値を上回ったが、平成13年11月、平成14年1月の追跡調査では環境基準値を下回った。

河北大橋では、平成13年11月および平成14年1月の調査で環境基準値を上回ったが、上流の萱島橋および猪鼻橋では環境基準値を下回った。また、河北大橋から下流で、ダイオキシン類中のコプラナ-PCB濃度が高い傾向が見られた。

表8 寝屋川の追跡調査結果

河川名	調査地点	調査結果(pg-TEQ/L)			備考
		H13.7.10	H13.11.15	H14.1.25	
寝屋川	萱島橋	0.51 (0.021) * ¹			*1 常時監視結果
	猪鼻橋		0.47 (0.088)		
	河北大橋		1.1 (0.21)	1.2 (0.36)	
	五軒堀新橋	4.1 (3.4)	0.59 (0.20)	1.1 (0.38)	
	住道大橋	1.1 (0.74) * ²	0.82 (0.35)	0.61 (0.19)	*2 常時監視結果(調査日H13.11.1)

()内はコプラナ-PCB濃度を表す。当該河川においては、コプラナ-PCB濃度の割合が特異的に高いので濃度を示した。

④恩智川における追跡調査結果（表9、別添図4）

恩智川においては、汚染物質の流入経路を確認するため、流入河川の水質および本川の水質濃度分布を調査した。

平成13年7月の調査では、本川の住道新橋、水走橋および福栄橋下流100mで環境基準値を上回っていたが、流入河川の水質は0.28~0.90pg-TEQ/Lの濃度であり、汚染源と考えられる流入河川は認められなかった。

平成13年12月の調査では、水走橋から福栄橋下流100mまでの4地点で、いずれも環境基準値を下回った。

表9 恩智川の追跡調査結果

河川名	調査地点	調査結果(pg-TEQ/L)		備考
		H13.7.10	H13.12.17	
恩智川	住道新橋	1.1 * ¹		*1 常時監視結果
大川	恩智川合流直前	0.45		
	日下川	恩智川合流直前	0.37	
小田川	し尿処理場下流	0.92		
	恩智川合流直前	0.72		
音川	恩智川合流直前	0.90		
新川	恩智川合流直前	0.57		
	水走橋	2.1	0.49 * ²	
豊浦川	恩智川合流直前	0.45		
	三六橋		0.38	
名黒川	恩智川合流直前	0.45		
御神田川	恩智川合流直前	0.28		
長門川	恩智川合流直前	0.59		
	六ノ坪橋		0.33	
	福栄橋下流100m	1.2	0.29	
水越川	恩智川合流直前	0.83		西水路流末端 1.1

*2: 溶存態 0.080 pg-TEQ/L 及び非溶存態 0.41 pg-TEQ/L の和より算出。

⑤大津川における追跡調査結果（表 10）

大津川においては、水質濃度の変動状況の調査を行った。

大津川の大津川橋では、平成 13 年 12 月、平成 14 年 2 月の 2 回の追跡調査では、環境基準値を下回った。

表 10 大津川の追跡調査結果

河川名	調査地点	調査結果 (pg-TEQ/L)			備 考
		H13. 6. 26	H13. 12. 19	H14. 2. 1	
大津川	大津川橋	1.1*	0.20	0.31	*常時監視結果

(2)環境省調査に係わる追跡調査結果（表 11、別添図 4）

平成 11 年 3 月の環境省調査で環境基準値を上回っていた玉串川の三野郷農協前について、平成 13 年 6 月に上流部 3 地点を含めて調査した結果、安堂交差点北から三野郷農協前までの 4 地点で環境基準値を上回っており、下流へいくほど濃度は高い傾向が見られた。

表 11 玉串川の追跡調査結果

河川名	調査地点	調査結果 (pg-TEQ/L)
		H13. 6. 26
玉串川	三野郷農協前	2.4
	曙川東小学校前	1.5
長瀬川	柏原駅前	1.6
	安堂交差点北	1.1

3 今後の対応

常時監視や追跡調査の結果、環境基準値を上回った神崎川、寝屋川及び玉串川について、これまでの調査結果を踏まえ、関係市と連携して引き続き原因究明調査を行うとともに、流域の事業所を調査・指導するなどの措置を講じる。

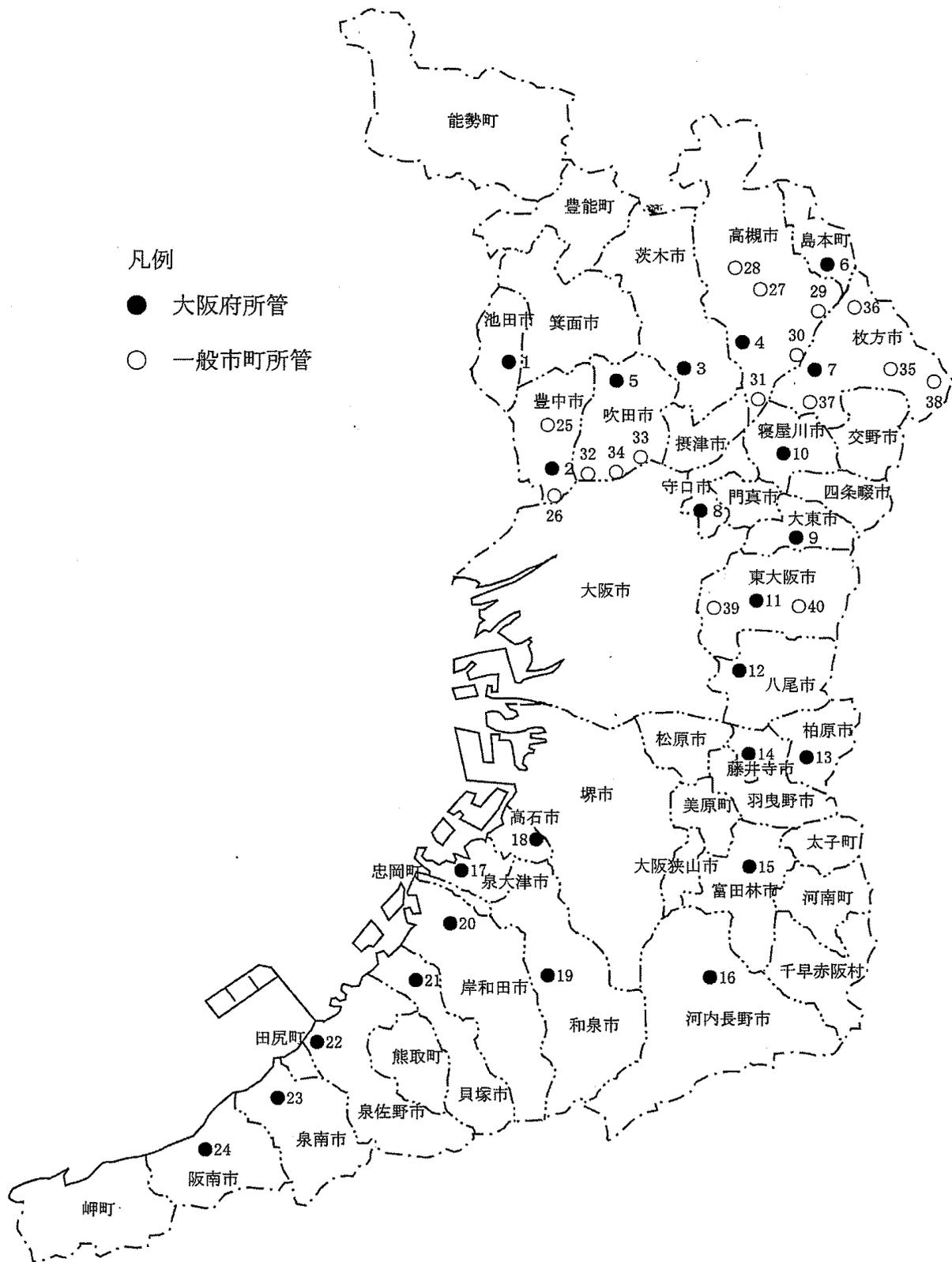


図1 大気常時監視地点

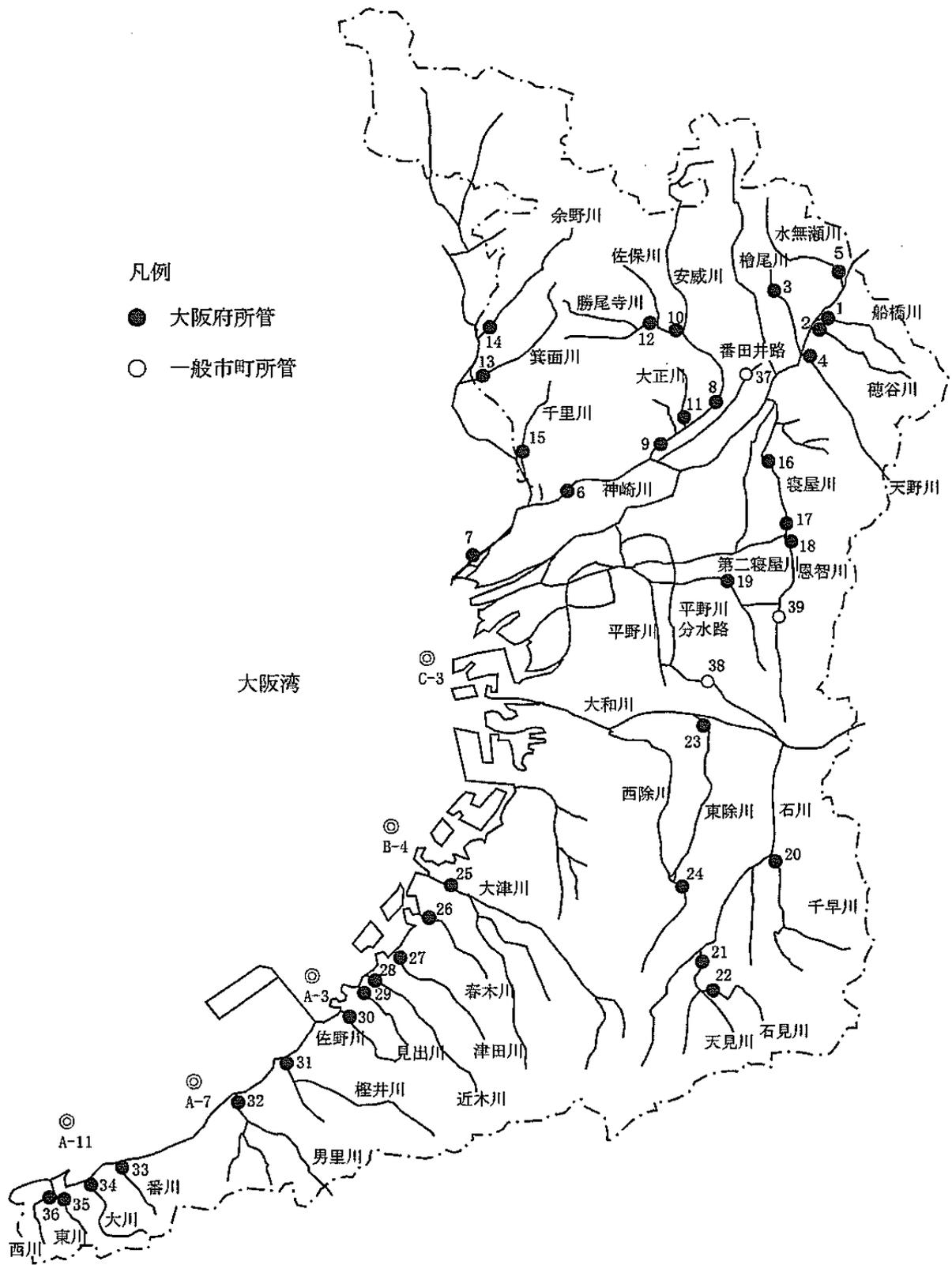


図2 河川・海域常時監視地点

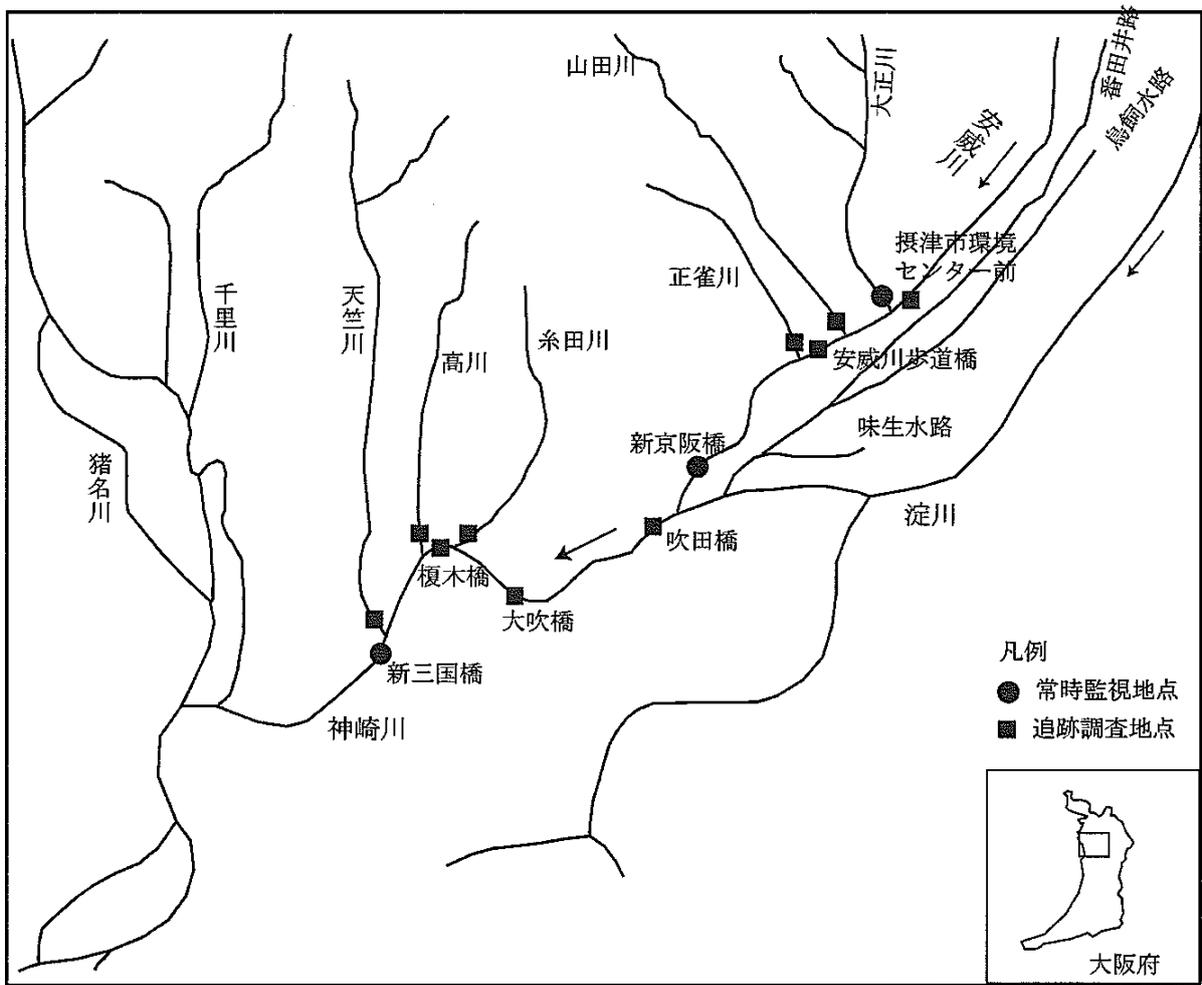


図3 神崎川水域追跡調査地点

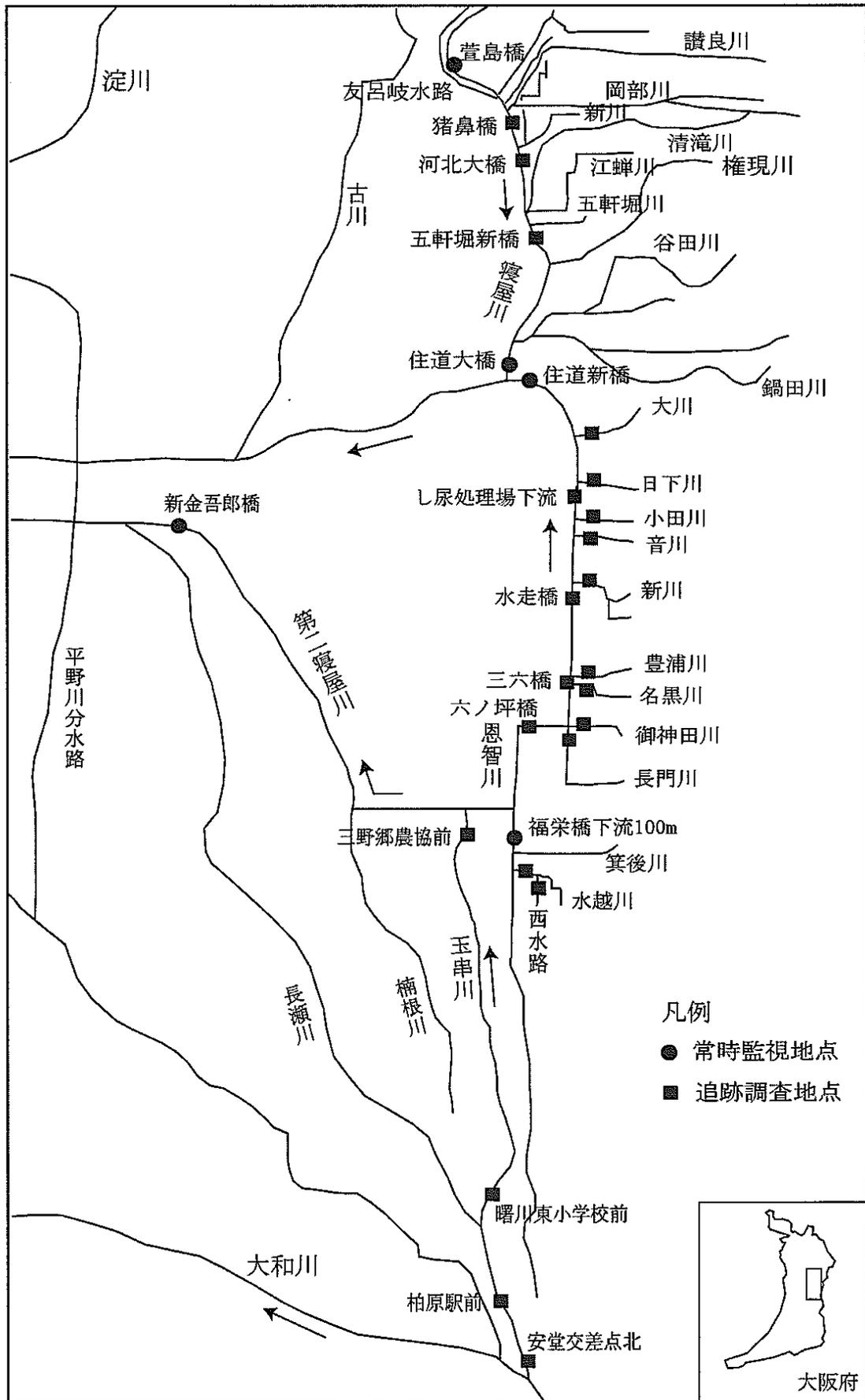


図4 寝屋川水域追跡調査地点